

## 地域連携による高校生のこころサポート事業

(実施期間)	平成 24 年度 ~ 25 年度	(基金事業メニュー)	強化モデル事業
(実施経費)	平成 25 年度 463 千円 (463 千円)	(実施主体)	神奈川県教育委員会

### 【事業の背景・必要性・目的】

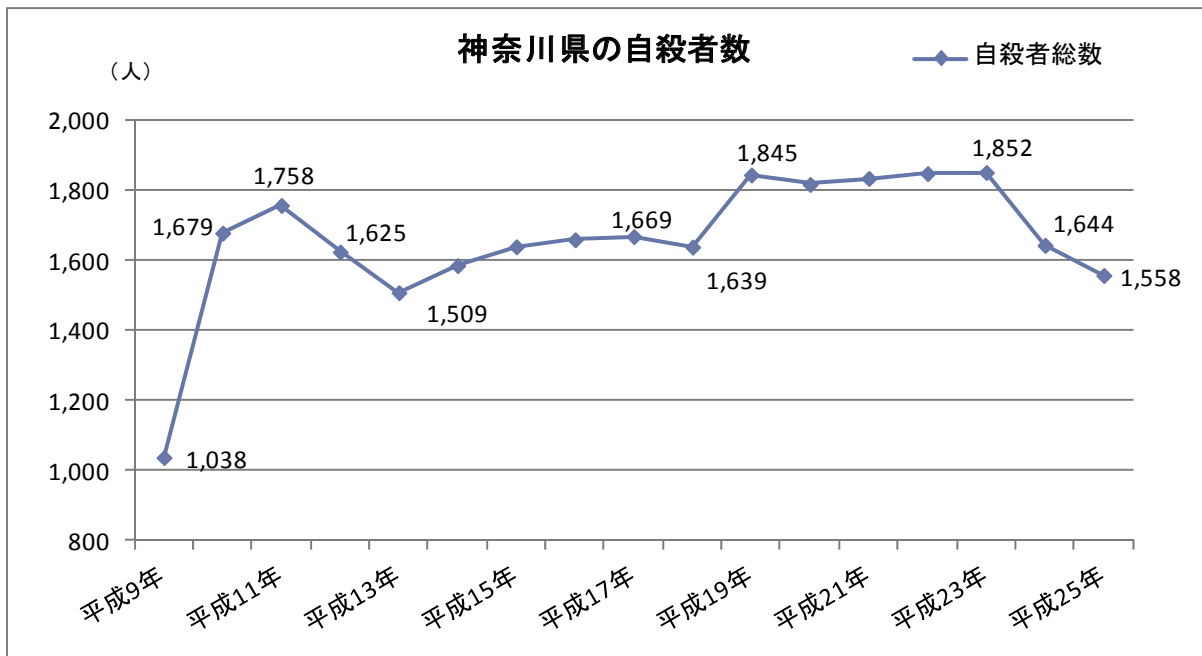
高等学校には様々な課題を抱えた生徒が在籍しており、その中には、学校による支援だけでは、学校の継続や、場合によっては生命や生活の維持が難しい生徒もいる。

特に、ひきこもり傾向が強い生徒、精神疾患等による自殺のリスクがある生徒、経済状態や家庭の環境が極端に悪いなどの生徒には、子どもたちの支援についてのノウハウを持つ地域の関係機関との連携した支援が必要である。

これまで以上に、学校のケース会議等に精神保健福祉分野や不登校・ひきこもり支援に実績のある精神科医やフリースクール関係者等と連携し、高校生のこころのサポートや自殺予防のための取組を推進する。

### 【地域の特徴・自殺者数の動向】

本県の自殺者数は、平成 19 年以降 1,800 人台で推移していたが、平成 24 年から減少に転じている。50 歳代、60 歳代の中老年層の自殺者数は減少傾向にあるものの、19 歳以下の自殺者数はほとんど変化が見られない。20 歳代も含めた若年者層への自殺対策が必要となっている。

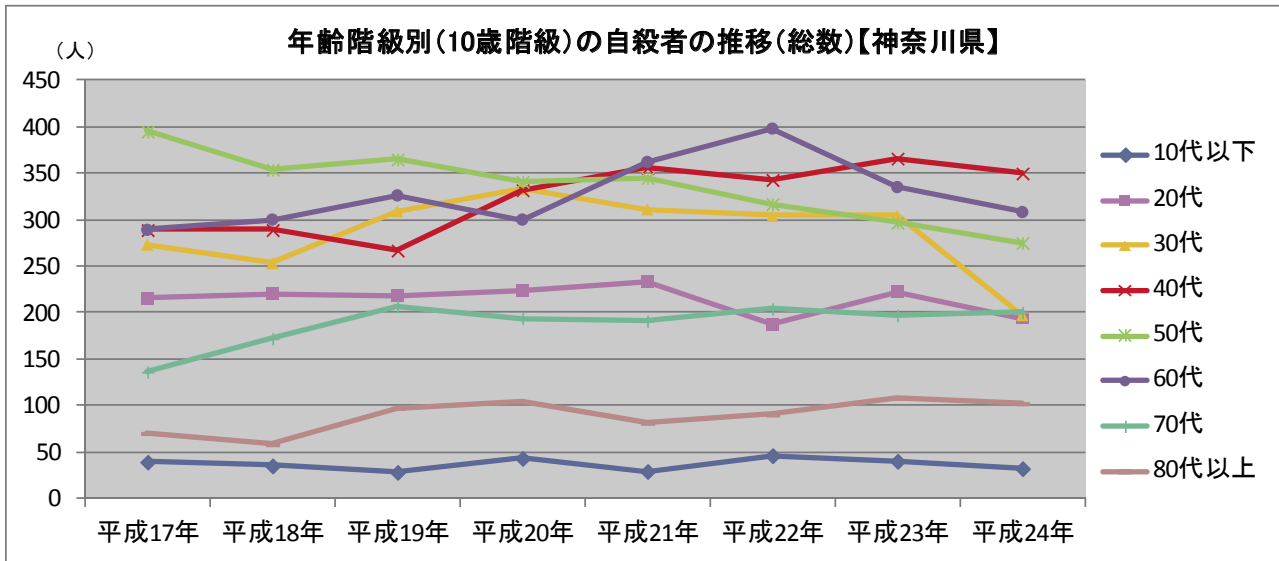


出典：警察統計

年齢別人口（抜粋） (人)

	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年
19歳以下	1,590,761	1,604,978	1,608,760	1,591,911	1,590,501	1,589,809

神奈川県年齢別人口調査(毎年1月1日現在)



出典：人口動態統計

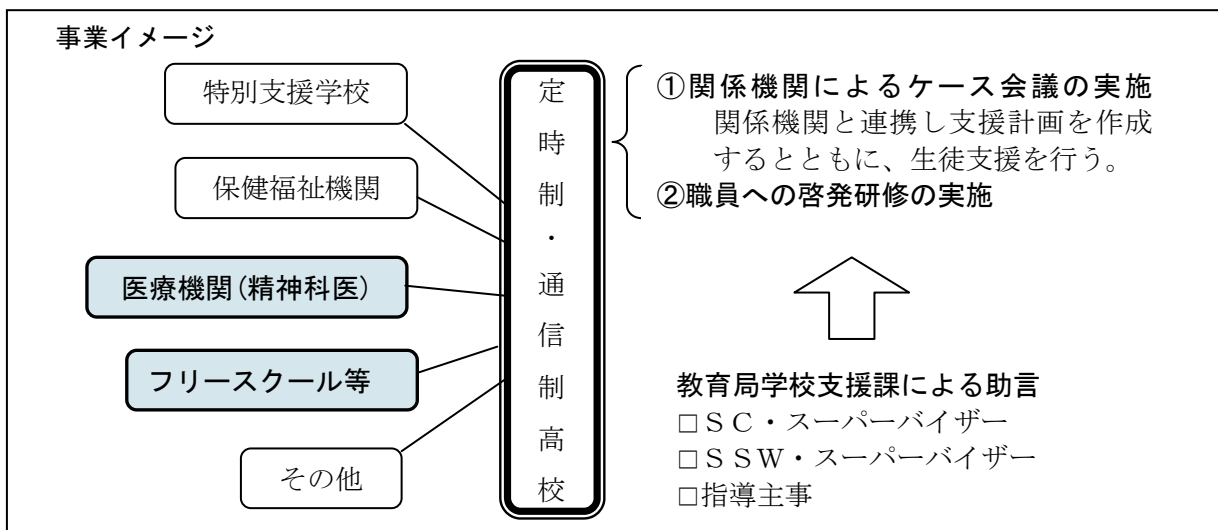
【事業内容】

(1) ケース会議の開催

- 不登校等の課題を抱える生徒への支援に実績のあるフリースクール職員を招き、支援が必要と思われる生徒への支援方策について助言を得た。
- 精神科医、ソーシャルワーカー、臨床心理士、保健所職員参加によるケース会議を開催し、発達等の課題を抱える生徒の対応について助言を得た。
- NPO法人職員を招き、若者サポートステーションとの連携等、生徒の就労や自立に向けた効果的な支援について助言を得た。

(2) 研修会等の開催

- 社会福祉法人職員を講師に招き、課題を抱える生徒を理解するうえで留意すべきこと、校内での支援体制、外部機関につなぐポイント等について研修を行った。
- 精神科医を講師に招き、発達障がい等に関する具体的な事例に基づいた基礎知識、発達障がいを有する生徒に対する教員の具体的な対応方法についての講演会を開催した。
- 言語や文化等の問題から支援が十分でない、外国につながる生徒の現状と支援について、中南米圏や東南アジア圏に係る協会関係者による研修会を行った。



**【事業実施にあたっての運営体制】**

本事業では、県教育委員会から定時制・通信制課程の学校4校に、地域と連携した生徒のこころのサポートのモデルづくりを委託し、その成果を各種の会議等を通して県内の県立高校に普及することで、高校生のこころのサポートや自殺予防のための取組を推進していく。

**【事業成果】**

NPO団体職員、医療関係者、児童相談所職員、臨床心理士、社会福祉士等とのケース会議を通して、個々の生徒の抱える課題について理解を深めるとともに、各々の生徒の実情に応じた支援を行うことができた。特に、外部機関との連携や緊急な対応を要するケースについて適切な助言を得るとともに、生徒への対応に役立てることができた。

また、講演会、研修会により、生徒への対応等についての専門的知識や具体的対応策を学ぶことができたことで教員のスキルアップを図ることができた。

さらに、外国につながる生徒への支援については、言語や文化等の問題のため十分な支援が行えていない部分があった。しかし、在留資格や生活の実情等に関して理解を深め、各々の生徒との円滑な情報交換が可能となったことで、各々の生徒への支援を行うことができた。

**【今後の課題】**

生徒支援のあり方を年度の早い段階から検討し、より実効性のある生徒支援活動を行っていくために、ケース会議、研修会、講演会等を軸にして、日常の活動を有機的に展開していく必要がある。

生徒の就労をはじめ、高校卒業後の社会とのつながりを生徒自身や保護者とともに考えていくために、外部関係機関との連携を一層進めていく必要がある。

こころの問題を抱える生徒への対応に関して、専門的なノウハウを持つ医療機関との連携を継続的に行うことが容易ではないことから、精神科医等の医療関係者との連携方策を検討していく必要がある。

(問合せ先) 神奈川県教育委員会教育局支援部学校支援課  
県立学校生徒指導グループ  
TEL : 045-210-8295  
E-mail : fm4012.krp@pref.kanagawa.jp  
URL : <http://www.pref.kanagawa.jp/div/4012/>